

ニッケイ新聞
JORNAL NIKKEY SHIMBUN
 DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI
 JORNALISTA RESPONSÁVEL TAKAO MIYAGUI
 Rua da Glória, 332 - Liberdade
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
 Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

クニヤ 拘束延長を解かれ釈放に

TRF4が判断行っ

ルーラの裁判無効直後に

28日、連邦第4地域裁判所（TRF4）はラウア・ジャット（LJ）作戦関連の収賄罪で拘束中だった元下院議長のエドゥアルド・クニヤの拘束を解き、釈放を命じた。同氏はすでに、新型コロナウイルスのハイリスクグループであることなどで自宅軟禁だったため、今回の判決で外出が可能となる。同氏はシウマ元大統領を罷免に追い込んだ下院議長として有名で、2016年10月から逮捕された状態だった。28、29日付付伯字紙、サイトが報じている。



クニヤ氏 (Wilson Dias)

LJでの裁判はなおも継続

クニヤ氏への人身保護令適用は、2016年10月、LJ作戦に伴うベニン作戦に関するものだ。クニヤ下議（当時）は、ベトロラスがアフリカのベニンでの油田開発事業を行った2011年頃、同公社と契約を結んだ企業との間で口利いた見返りとして、契約金の数パーセントを受け取っていたとされている。口利き料を支払いは、同氏がスエズに開設した銀行口座を通じて行われていた。クニヤ氏は16年10月に逮捕され、翌17

コロナ禍 死者累計が40万人に達す

30万人突破から36日で

伯国のコロナ禍による犠牲者が29日に40万人を超える事が確定となり、ポルソナ政権のコロナ対策に対する批判が国外でも噴出してきている。30万人突破から僅か36日間で犠牲者が10万人も増える事態に驚く人が多い中、「寒さが増えれば状況がさらに悪化する」と警告する声も出ていると26、29日付付伯字紙が報じた。

28日現在のコロナ禍による死者は39万8185人で、40万人から25千人を切った。直近7日間の死者の平均は減少傾向にあるとはいえ、28日現在の平均値が2387人、36日と急増中。その事象としては比較的低い水準で推移している。25日には今年の死者が19万5848人となり、昨年の死者総数を超えた事も表れている。しかも、28日には、連邦直轄区と16州都府は26日現在の集中治療室（UTI）占有率が90%を超えているという報道もあった。前週は連邦直轄区と14州都府だった状況は悪化している。死者も増えている。増加に転じている。UTIの占有率上昇や

Bolsonaro é alvo de críticas em debate no Parlamento Europeu da pandemia na América Latina

Eurodeputados criticaram o "negacionismo" e a "teorização" do presidente brasileiro. Conservadores também apresentaram críticas, mas sem citar Bolsonaro nominalmente.



欧州議会でも非難的のボルソナロ大統領 (29日付G1サイトの記事の一部)

規感染者は7万2140人と7万9726人。7日間の平均も、26日降の5万6532人と、14日降の5万6927人と、日と5万6928人と、増加に転じている。UTIの占有率上昇や

28日より製造を開始

監督庁の承認を待たず

聖市ブタンタン研究所が28日から、伯国初の国産コロナワクチンとなる「ブタンバック」の製造を開始した。同ワクチンは、現在、人体での治験許可をめぐり国家衛生監督庁（ANVISA）と交渉中だ。

最高裁威嚇などで被告に

判事投票で満場一致

最高裁は28日、最高裁への威嚇などの反民主主義的行為で2月から逮捕中の下議、ダニエル・シルヴェイラ容疑者に対し、

州移行レベルを9日まで継続

商店などの営業時間は延びる

聖州政府が28日、新型コロナウイルス対策としての新規外出規制レベルを赤からオレンジに移す間の「移行レベル」(nível de transição)を9日まで延長すると発表した。同日付付伯字紙が報じた。同レベルは18日から2日までの予定だったが、9日まで延長された。

東西南北

29日より聖市内で、63歳の人たちを対象としたコロナワクチンの接種がはじまっている。聖市内には63歳以上の人が11万6千人に上るといわれる。これに伴い、休業のサイトでも接種可能な会場の確認を、5月6日からは60、62歳

州移行レベルを9日まで継続

商店などの営業時間は延びる

聖州政府が28日、新型コロナウイルス対策としての新規外出規制レベルを赤からオレンジに移す間の「移行レベル」(nível de transição)を9日まで延長すると発表した。同日付付伯字紙が報じた。同レベルは18日から2日までの予定だったが、9日まで延長された。

ニッケイ新聞 カイタローネットサイトでも！
 東京社会、ブラジル社会、世界情勢etc
 サイトでしか見られないブラジル情報も！
 最新ニュースをお届け！ →有料サイトへ登録を（一部無料）
www.nikkeishimbun.jp

ニッケイ新聞出版、宮坂人財団・アリアンサ日伯文化連盟協賛
 ブラジル版のよき販売開始！
日ポ生活会話ガイド
o Jeitinho no Japão
 para os brasileiros
 ブラジル人のためのニッポンの裏技
 日本語とポルトガル語の勉強にすぐ便利
 面白くて分かりやすい
 画像付き日常生活の会話
 カテゴリ別、辞書付き
 日本の生活ガイドにも

印刷版 読者限定
 外国為替市況
 中盤サイトより
 4月29日午後4時現在
 ミドル相場
 5.335 R\$
 売 5.334 R\$
 買
 円相場
 0.0493 R\$
 売 0.0492 R\$
 買

前版大好評 全巻売り切れ!!
o Jeitinho no Japão
 para os brasileiros
 ブラジル人のためのニッポンの裏技
 日本語とポルトガル語の勉強にすぐ便利
 面白くて分かりやすい
 画像付き日常生活の会話
 カテゴリ別、辞書付き
 日本の生活ガイドにも

詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリアまで
 郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで
 ●ニッケイ新聞社 11-3340-6060 ●太陽堂 11-3208-6588 ●フォノマギ竹内書店 11-3104-3399

緊急支援金減額で貧困者増加 極貧者も1930万人に



緊急支援金の減額で貧困者増加と報じる22日付G1サイトの記事の一部

サンパウロ総合大学不平等に関するマクロ経済調査センター(MaDEUSP)が22日、新型コロナウイルス対策としての緊急支援金が減額された上、受給者も1人になつたため、貧困者が6100万人、極貧者が1930万人に増加したと発表した。

19年の貧困者は5190万人だったから、新型コロナウイルスのパンデミックで貧困者が910万人増えた事になる。また、極貧者は19年の1390万人以降、540万人増えている。同センター調査員のアナ・ルイザ・マトス・デ・オリヴェイラ氏によると、貧困者や極貧者の増加傾向はパンデミック

だが、15年の経済危機で貧困者が再び増加。貧困者の増加傾向が中断されたのは、パンデミックによって緊急支援金が導入されたためで、4月以降は6000レアルから12000レアル、9月以降はその半額が支給された事で、2950億レアルの経済効果が生じた。貧困者や極貧者が最も減った20年7月は、極貧者が人口の2.4%、貧困者は20.3%だった。ジェットリオ・ヴァガス財団の経済学研究所のダニエル・ドウツケ氏によると、この数字は少なくとも過去40年間で最も低い。

19年は極貧者6.6%、貧困者24.8%で、現在は極貧者9.1%、貧困者28.9%とされている。1-3月は緊急支援金が支給されず、状況がより悪化した。4月からは支援金の支給が始まったが、支給は連邦貯蓄銀行のアプリで行われ、インターネットにアクセスする手段を持たない人は、5月まで利用できない。今年の緊急支援金受給

者は昨年6820万人から4560万世帯に減少。対象は昨年の受給者に限られ、年末年始に失業者や失業した人達を対象とする。今年の支給回数は4回、支給総額は440億レアルのみだ。今年外出規制が強化された事で、失業や減収が激化し、19年の貧困者や極貧者の増加は現在の支援が不十分である証拠と見られる。だが、3月の生産が回復し始めているため、4月以降は状況が改善するだろうという。アマゾナス州は1-2月に新型コロナウイルスの変異株による感染爆発が急ぎ、感染者や死者が391人だった死者は、1月は2832人、2月は2743人となり、この2カ月間で昨年中の死者の総数(5285人)を上回った。

州政府や各社が緊急事態への対応に追われ、生産が落ち込んだ事や、外出規制、失業増で所得が減った事などが第1四半期の販売台数減少につながったという。他方、輸出は順調で、昨年同期の6825万台を92.9%も上回る1万3165万台が売れた。輸出相手国と台数は、米国の3838万台を17.4%、中国を17.4%、日本を17.4%と続いている。同協会会長のマルコス・フェルナンデス氏によると、1-2月は生産を中止したメーカーがあり、販売店が対応に苦労したという。また、アマゾナス州が夜間外出禁止などのコロナ対策を採用したため、何交代制とす

るかや生産ライン数などの調整を強いられた企業もあった。だが、3月の生産が回復し始めているため、4月以降は状況が改善するだろうという。アマゾナス州は1-2月に新型コロナウイルスの変異株による感染爆発が急ぎ、感染者や死者が391人だった死者は、1月は2832人、2月は2743人となり、この2カ月間で昨年中の死者の総数(5285人)を上回った。

筆頭に、アルゼンチン3104台、コロンビア1616台と続いている。輸出も3月が最多で、6355台が売れた。3月の輸出は、2926台だった2月を116.5%、2730台だった2月を132.1%上回っている。フェルナンデス氏によると、輸出したバイクはオフ・ロードと呼ばれる高額のものが多く、伯国製のバイクが世界的な需要にさらされる技術やモデルという。また、前述のような事情もあり、第1四半期の生産台数は、昨年同期の29万7599台を20.3%下回る23万7201台で終わった。ただし、3月は生産活動が正常化したため、生産台数は、5万8014台だった2月を116.4%、10万2865台だった昨年3月を上回った。22.1%上回る12万5556台に達した。

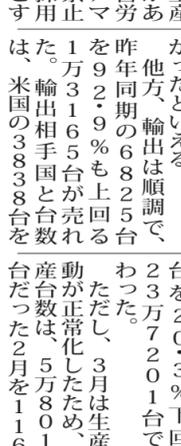
同協会ではこれにより、第1四半期に対応できなかった消費者に対応できるようにすれば、1-3月の間にできた納品待ちの人の列が少しは短くなるかと考えている。(14日付アジェンシア・ブラジルより、24日付掲載)

信頼感指数低下と報じる27日付アジェンシア・ブラジルの記事の一部

「行動する民主主義」宣言
足元の分断、衆愚克服を

【共同通信ワシントン支局長 半沢隆実】混沌の時代に超大国の新指導者が掲げる道しるべを世に注視する中、バイデン米大統領が28日の施政方針演説で示したの「行動する民主主義」は、中国やロシアの横暴や人権弾圧を座視せず、国内の白人至上主義抑制も誓った。

バイクの販売台数が17%減少 外出規制や生産中断が影響か



ヤマハのバイク工場(14日付アジェンシア・ブラジルの記事の一部)

台と比べると17.4%少なかった。同協会会長のマルコス・フェルナンデス氏によると、1-2月は生産を中止したメーカーがあり、販売店が対応に苦労したという。また、アマゾナス州が夜間外出禁止などのコロナ対策を採用したため、何交代制とす

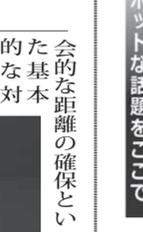
建築業界の信頼感指数低下
昨年7月以降最低レベルに

【共同通信ワシントン支局長 半沢隆実】混沌の時代に超大国の新指導者が掲げる道しるべを世に注視する中、バイデン米大統領が28日の施政方針演説で示したの「行動する民主主義」は、中国やロシアの横暴や人権弾圧を座視せず、国内の白人至上主義抑制も誓った。

「行動する民主主義」宣言
足元の分断、衆愚克服を

【共同通信ワシントン支局長 半沢隆実】混沌の時代に超大国の新指導者が掲げる道しるべを世に注視する中、バイデン米大統領が28日の施政方針演説で示したの「行動する民主主義」は、中国やロシアの横暴や人権弾圧を座視せず、国内の白人至上主義抑制も誓った。

聖州で3種の変異株を確認 スイス、マナウス型と脅威の南ア型



聖州ブタンタン研究所が、聖州内で3種の変異株ウイルスの存在を確認した。今確認された変異株は、スイスや英国で確認されたB.1.3.18、南アフリカ型のB.1.351、アマゾナス州マナウスで確認されたP.1から派生したとされるN.9だ。B.1.3.18はイタペセリカ・ダ・セラ市、B.1.351型はバイシャダ・サンチスタのサントス市、N.9

はジャルジノポリス市で見つかった。ブタンタン研究所が最も懸念しているのは、ソコバ市でも確認されたP.1やオ州で確認されたP.2と比べて感染力が強いかなどを観察する意向だ。

聖州内だけでこれだけの変異株が確認された事は、新型コロナウイルスによるパンデミック終息には時間がかかると見られる。抑制のための公衆衛生上の政策策定、マスク着用や手指の洗浄、消毒、社

会的な距離の確保といっして強い耐性を持っている基本的な対策を順守する必要がある。同研究所は今後、各変異株の特性や、マナウス市で確認されたP.1やソコバ市で確認されたP.2と比べて感染力が強いかなどを観察する意向だ。

1-3月のバイクの販売台数は20万5444台で、昨年同期の24万6848台より16.8%少なかった。3月の販売台数は6万2262台で、2月よりも8.5%増えたが、昨年同月の7万5372

1-3月のバイクの販売台数は20万5444台で、昨年同期の24万6848台より16.8%少なかった。3月の販売台数は6万2262台で、2月よりも8.5%増えたが、昨年同月の7万5372

同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

コロナ怖さに死者も接種? 謎の事例が27件発覚

ブラジル中西部のマツト・グロソ州で、既に死亡した人の納税者番号(CPF)を使って新型コロナウイルスの予防接種を受けた人がいる事が判明し、

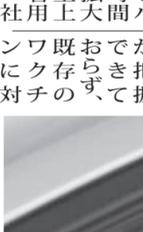
同州会計検査局(TCE)が不正接種が起きた市の市役所に説明を求めた。マツト・グロソ州(TCE)によると、不正接種は1月18日から3月15日に起きており、死者のCPFでワクチンの接種を受けた人は27人

ナワリヌイ氏 組織が解散

【モスクワ共同】ロシアの反体制派ナワリヌイ氏陣営の幹部ボルコフ氏は29日、ナワリヌイ氏が率いてきた汚職を追及する組織を解散すると発表した。司法当局が「過激組織」に認定する準備を進めており、組織のメンバーや支持者の刑事訴追を回避するため、解散に踏み切った。

ボルコフ氏は、ナワリヌイ氏率いる「ナワリヌイ」の解散を歓迎する。彼は、ナワリヌイ氏が率いてきた汚職を追及する組織を解散すると発表した。司法当局が「過激組織」に認定する準備を進めており、組織のメンバーや支持者の刑事訴追を回避するため、解散に踏み切った。

ドライブスルーでのPCR検査 ドライブスルーでのPCR検査 (Revena Rosa/Agencia Brasil)



ドライブスルーでのPCR検査 (Revena Rosa/Agencia Brasil)

